

Gymnocalycium fischeri Halda et al. in nature

Mario Wick

「自然界におけるギムノカリキウム・フィッシャリー」

Fichtenweg 43, 14547 Fichtenwalde(Germany)

e-mail : mario.wick@schuetziana.org



※これは、Mario Wick 氏が主宰する、Gymnocalycium のインターネットジャーナル(<http://www.schuetziana.org/>)
に載せられた記事です。著者の好意で、翻訳の掲載許可を頂いています。無断転載を禁止します。(翻訳 ; 島田 孝)

要約 :

著者は、*Gymnocalycium fischeri* Halda et al.の簡単な歴史的概要と自然界でのこの種の分布と習性を示します。

Gymnocalycium fischeri Halda et al.は、20 年以上間の我々のコレクションの中の有名な種です。

Halda 氏たちは、2002 年にアルゼンチンのサンルイス州から、この種を記述しました。これは、現代の規格によれば、あまりにも短い記述と単に記述を説明する 1 枚の非常に小さい絵だけでした。彼はタイプ標本の産地を私有地で休暇の行楽地 “Campo La Sierra” の近く El Volcán としました。

これと同時期に、前述の知識無しに、Franz Berger氏(2003)は、同じ植物の彼の詳細な最初の記述を準備しました。しかし、遅すぎました。それで、彼は、Halda氏らの最初の記述を修正する記事を發表しました。そして、この種に関する追加情報を与

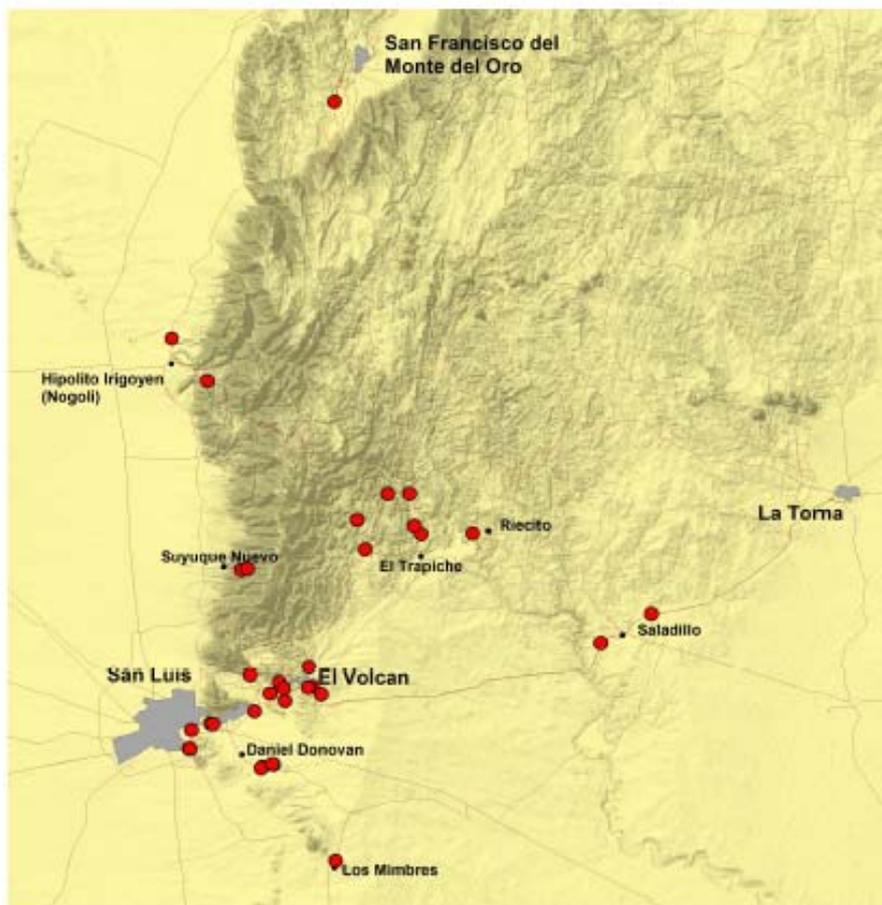


Fig. 1: *G. fischeri* and subsp. *suyuquense*, map of distribution, province San Luis, Argentina

Fig. 1 : *G. fischeri* と亜種 (subsp.) *suyuquense* の分布図、アルゼンチン、San Luis 州

えました。さらにまた、彼は同じ記事で、Suyuque Nuevo (Fig.1) の近くが、タイプ標本の産地と

なる、亜種、*G. fischeri* 亜種 *suyuquense* を記述しました。

Acta Mus. Richnov. の同じ出版物で、Halda 氏らは (2002)、Cebrado de los Condores (正確には、Quebrada de los Cóndores、El Volcán から直線距離で 5.4 km) からの *Gymnocalycium* 個体群を (訳者注: *G. miltii* として) 記述しました。そして、今度も、栽培中の一枚の小さな写真だけでした。私の調査は、*G. miltii* が *G. fischeri* と異名同種であることを示しました。(Figs. 2-13)

G. fischeri は、自然界では、かなり均質に見えます。そして、ほとんどすべての産地で容易に決定できます。El Volcán のあたりで、Quebrada de los Cóndores と San Luis の都市の南では、個体群の大きな違いは、見つかりません。

後の場所で、我々は、茶色っぽくて、黄色がかった刺を持つ植物も見つけることができます。(Figs. 17-22) Daniel Donovan では、より若い植物は、時々、より青っぽい胴体を持ち、より球形に見えます。しかし、成熟した植物は典型的 *G. fischeri* です。(Figs. 23-28)

同じことは、El Trapiche のまわりの植物にあてはまります。(Figs. 29-34) また、San Francisco del Monte del Oro の南の太い刺の個体群は、El Volcán から植物と非常に類似しています。ところが、そこでは、単一の植物は、El Volcán から植物のそれと比較して、ほとんど 2 倍大きくなります。(Figs. 35-40).

私たちは、Saladillo の周辺では、より難しい状況を持っています。我々は、低い、石の多い起伏した地形で成長し、同じ小さい低木の下で、*G. fischeri* と *G. poeschlii* (Neuhuber 1999) を見つけることができるでしょう。そこでは、より *G. fischeri* の傾向があるので、私たちが *G. poeschlii* を持つかどうか決めるのは難しいです。逆もまた同様です。したがって、私は、現段階では、これらの植物を命名したくはありません。(Figs. 41-54)

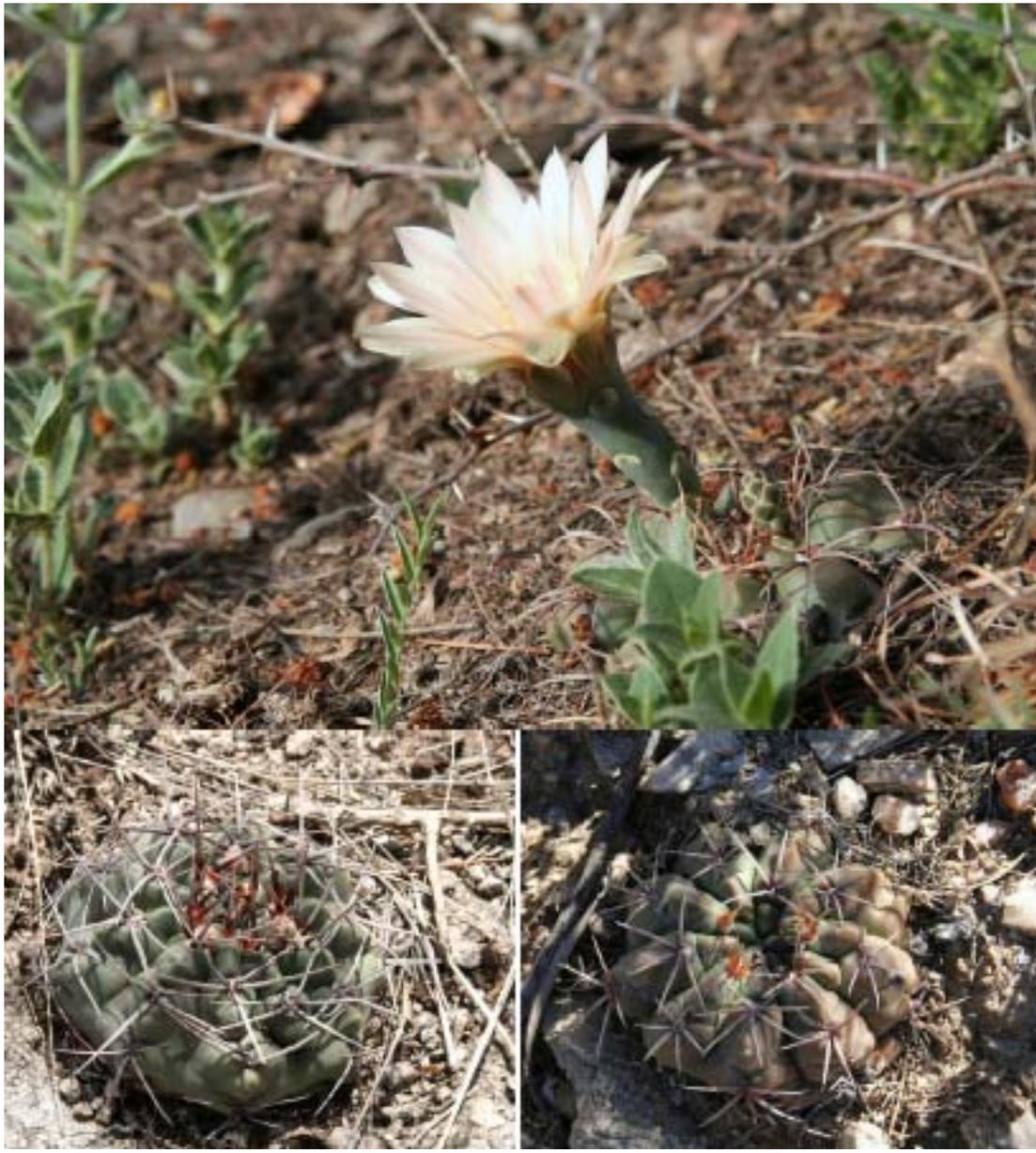
(訳者注: *G. poeschlii* を学術記載 (*Gymnocalycium* 12(3) 1999: 295-300) した、Neuhuber 氏は、この種を *G. berchtii* と比較し、以下のように述べています。; 新種は *G. berchtii* とは、より大きな胴体、おおよそ 4 週間早い開花時期、性的な機能が分離していると決定される花の傾向、あたかも花弁がすべて同じ長さのような印象を与えている、強く後方に折り返される花弁、種子グループ *Gymnocalycium* の場合に殆ど出現しない、一定の明るいバラ色の花弁の色、子房部の内壁に厳密に配列しない、ライラック系バラ色の花糸。胚珠まで突き抜けない、ライラック系バラ色の花柱。丸天井を形成する胚珠。変ったハイラム・ミクロピラー領域を持つ種子。により異なっている。)

Hipólito Yrigoyen (古い名前: Nogolí) からの植物は、より長い刺があります。特に、吹きさらしの場所での、成熟した植物は、特別に美しいです。(Figs. 55-60)

Suyuque Nuevo からの植物、*G. fischeri* 亜種 *suyuquense* は、異なった外観を持っています。平均的に、植物は、薄い凌を持ち、より小さいです。そして、たいてい 2 から 4 本のまっすぐな中刺を持ちます。それは、植物の、より小さい胴体を覆うように見えます。(Figs. 61-66)

Los Mimbres の近くの場所は、訪問されませんでした。栽培における植物は、典型的な *G. fischeri* であるように思えます。Sierra de San Luis の主要な尾根の東端、San Francisco del Monte del Oro と El Trapiche では、*G. fischeri* の更なる個体群が生えていると予想されます。(Fig. 1).

1. El Volcán



Figs. 2-4 : *G. fischeri*, El Volcán、タイプ植物産地



Fig.5



Fig.6



Figs. 5-8: *G. fischeri*, around El Volcán

Figs. 5-8 : *G. fischeri*, El Volcán 辺り(前ページ写真が Figs.5-6、このページが Figs.7-8)



Fig. 9: *G. fischeri*, Quebrada de los Cóndores

Fig. 9 : *G. fischeri*, Quebrada de los Cóndores



Fig. 10: *G. fischeri*, El Volcán, susceptible to fungi in shade under trees

Fig. 10 : *G. fischeri*, El Volcán 木の下
の陰の菌類に影響されやすい



Figs. 11-12: *G. fischeri*, around El Volcán

Figs. 11-12 : *G. fischeri*, El Volcán 周辺





Fig. 13: *G. fischeri*, around El Volcán

Fig. 13 : *G. fischeri*, El Volcán 周辺



Fig. 14: *G. fischeri* habitat few km east of El Volcán

Fig. 14 : *G. fischeri* 生息地、El Volcán の数 km 東



Fig. 15: *G. fischeri* habitat few km west of El Volcán

Fig. 15 : *G. fischeri* 生息地、El Volcán の数 km 東



Fig. 16: *G. fischeri* habitat "Campo La Sierra"

Fig. 16 : *G. fischeri* 生息地、“Campo La Sierra”

2. South of City San Luis



Fig. 17



Fig. 18



Figs. 17-22: *G. fischeri*, south of City San Luis

Figs. 17-22: *G. fischeri*, San Luis 市の南 (前ページ写真が Figs.17-18、このページが Figs.19-22)

3. Daniel Donovan

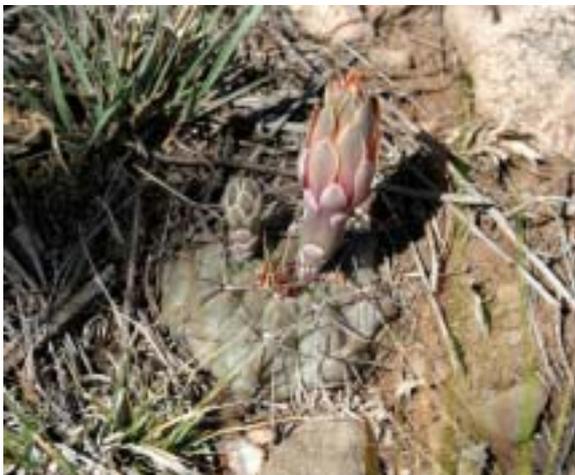


Fig. 23



Fig. 24



Figs. 23-28: *G. fischeri*, Daniel Donovan

Figs. 23-28: *G. Fischeri*, Daniel Donovan(前ページ写真が Figs.23-24、このページが Figs.25-28)

4. El Trapiche



Fig. 29



Fig. 30



Figs. 29-34: *G. fischeri*, around El Trapiche

Figs. 29-34: *G. Fischeri*, El Trapiche 周辺(前ページ写真が Figs.29-30、このページが Figs.31-34)

5. San Francisco del Monte de Oro



Fig. 35



Fig. 36



Figs. 35-40: *G. fischeri*, south of San Francisco del Monte de Oro (photos: T. Kulhánek)

Figs. 35-40 : *G. fischeri*, San Francisco del Monte de Oro の南 (写真は : T. Kulhánek 氏)
 前ページ写真が Figs.35-36、このページが Figs.37-40

6. Saladillo



Fig. 41



Fig. 42



Figs. 41-46: plants around Saladillo

Figs. 41-46 : Saladillo 周辺の植物 (前ページ写真が Figs.41-42、このページが Figs.43-46)



Fig. 47

Fig. 48 : (訳者注 : 花の断面は、胚珠まで突き抜けない、ライラック系バラ色の花柱。丸天井を形成する胚珠。と言う特徴は、Neuhuber氏の *G. poeschlii* の記述に合致する。)



Figs. 47-50: plants around Saladillo

Figs. 47-50 : Saladillo 周辺の植物 (前ページ写真が Figs.47-48、このページが Figs.49-50)



Fig. 51: MaW 104, few km east of Saladillo



Fig. 52: MaW 105, few km west of Saladillo

The plants from the same location never produced seeds the last five years. All flowers in the pictures are open the second day. This year I try to cross short flowering and long flowering respectively.

Fig. 51 : MaW 104、Saladillo の数 km 東

Fig. 52 : MaW 105、Saladillo の数 km 西

同じ場所からの植物は、過去 5 年の間、種子を決して実らせませんでした。写真のすべての花は、2 日間、開いています。今年、私はそれぞれ短い花と長い花を交配しようと思います。



Figs. 53-54: habitat few km west of Saladillo

Figs. 53-54 : Saladillo の数 km 西の生息地

7. Hipólito Irigoyen (old name Nogolí)



Figs. 55-58: *G. fischeri*, Hipólito Irigoyen (photos: T. Kulhánek)

Figs. 55-58 : *G. fischeri*, Hipólito Irigoyen (写真 : T. Kulhánek 氏)



Figs. 59-60: *G. fischeri*, Hipólito Irigoyen (photos: T. Kulhánek)

Figs. 59-60 : *G. fischeri*, Hipólito Irigoyen (写真 : T. Kulhánek 氏)

8. Suyuque Nuevo



Figs. 61-64: *G. fisheri* subsp. *suyuquense*, above Suyuque Nuevo

Figs. 61-64 : *G. fisheri* subsp. *suyuquense*, Suyuque Nuevo の北



Fig. 65: *G. neuhuberi*, above Suyuque Nuevo



Fig. 66: Cloister Suyuque Nuevo

Fig. 65 : *G. neuhuberi*, Suyuque Nuevo の北 Fig. 66 : 修道院 (Cloister) Suyuque Nuevo
参考文献 :

Berger, F. (2003) *Gymnocalycium fisheri*, eine weit verbreitete Art aus der argentinischen Provinz San Luis : Taxonomie und Erweiterung der Beschreibung. *Gymnocalycium*, 16(4): 533-540.

Halda, J. J., Kupčák, P., Lukašík, E., Sladkovský, J. (2002). Notes on the descriptions, published as "Short communications" in *Acta musei Richnoviensis Sect. natur.*, 9(1): 60, 64-64, plate 13-14